# - 3 , 有識者意見を踏まえた公衆電話に関する調査研究

The Survey of the Trend of Public Phone Service based on Expert Opinions

 公衆電話、ユニバーサルサービス、携帯電話、固定電話、IP 電話

Public Phone , Universal Service , Mobile Telephone , Fixed-line Phone , IP Telephone

### 1.調查実施概要

(1) 調査の背景と目的

### 調査の背景

■ 公衆電話サービス事業の低迷移動体電話の普及と公衆電話利用の減少、公衆電話事業の採算性低下

公衆電話設置台数の削減,利便性低

ICカード型公衆電話事業の停止

■基礎的電気通信役務として第1種公衆電話の社会的必要性

情報通信審議会「『ユニバーサルサービス基金制度のあり方』答申」(2005年10月25日)

「社会生活上の安全及び戸外における最低限の通信手段として、公衆電話を基礎的電気通信役務の 範囲に第1種公衆電話を含める意義がある。」

- ユニバーサルサービス基金制度を活かし、安定度が高く、適性料金で、安価で社会的に有用な公衆電話サービスへの転進
  - >社会的必要性に対応した、ユニバーサルサービスとしての第1種公衆電話の提供
  - ▶IP通信、移動体等他の情報通信サービスと共存した、公衆電話機・サービスの利用価値の高揚

## 調査の目的

■ 公衆電話サービスの市場実態や社会的コンセンサスを踏まえて、第1種公衆電話の必要性を検討するとともに、今後の公衆電話サービスのあり方を検討するために、公衆電話サービスの事業展開のkey factorとなる分野の有識者の方々の意見を収集し、公衆電話の将来像を展望する。

#### (2)調査実施概要

調査方法:・訪問によるインタビュー調査

調査実施期間:2006年2月下旬~3月

インタビュー調査対象者:情報通信サービスに関する見識があり、かつ公衆電話サービスの今後の動向に精通した有識者の方々

#### 主な調査事項

公衆電話事業に対する基本的考え方

- ・戸外におけるユニバーサルな通信サービスのあり方
- ·公衆電話の必要性
- ・第一種公衆電話のユニバーサル性、妥当性
- ·公衆電話事業の採算性
- 今後の公衆電話サービスの新たな展開
- ・今後のユニバーサルな通信サービス

- ・今後の公衆電話サービスの在り方
- ・今後の公衆電話の利用促進・採算性向上に向けた新たな機能・サービス

#### 2.調查研究成果概要

- (1) 有識者の公衆電話事業に対する意見の要点
- ・携帯電話の非利用者がいる限り、携帯電話は戸外におけるユニバーサルな通信サービスとはなり得ない。戸外における緊急通報手段、携帯不達地域におけるユニバーサルな通信サービスとして、携帯電話以外のユニバーサルな通信サービスが必要である。
- ·固定電話によるユニバーサルサービスの補完機能、携帯電話使用不可能時や携帯不感地域における携帯電話の補完機能、災害時の通信手段の確保等のために、公衆電話は必要である。
- ・公衆電話の設置基準を見直し、なかでも、現在設置が義務付けられている第一種公衆電話の設置 場所を再考する必要がある。
- ·今後は固定電話回線に固執することなく、その地域で最適な通信インフラ(無線、IP 網等)を活用した公衆電話サービスを提供すべきである。

#### (2) 公衆電話サービスの将来展開のイメージ

